

令和 3 年度事業計画について



令和3年度の主な取組

<主催事業>

- ◆「福島議定書」事業

<県事業への協力>

- ◆みんなでエコチャレンジ
- ◆事業者向け省エネ対策推進事業
- ◆未来を創る子どもたちの省エネ意識向上事業
- ◆地球にやさしいふくしまライフスタイル普及啓発事業
- ◆ライトダウンキャンペーン・クールアースデー
- ◆食品ロス削減推進事業
- ◆再生可能エネルギー普及啓発事業
- ◆省エネルギー住宅改修補助事業

NEW

- ◆環境イベント開催
- ◆地球温暖化対策ポータルサイト構築
- ◆ナッジ活用による温暖化対策促進事業
- ◆地球にやさしいECOライフモデル事業
- ◆福島県環境アプリ

地方会議の活動

- ◆普及啓発活動
- ◆環境保全活動への参加





福島議定書2021 ～ゼロカーボンへの挑戦～

事業者・学校等が自らCO₂削減目標等を設定して、知事と「議定書」を取り交わし、地球温暖化対策を実践する事業です。



令和2年度表彰式の様子

福島議定書 (従来編)

わたしたちは、ふるさとの環境を守り未来につなぐため、自ら目標を定め、地球温暖化対策の取組を実践します。

令和 年 月 日
事業所名
代表者の役職 代表者の氏名

福島県知事 内堀雅理 印

申込期限 令和3年8月31日(火)

「福島議定書」事業参加のメリット

エコドライブ・省エネのアドバイザー無料派遣が利用できます！

省エネ設備の設置等を補助する県の制度に応募できます！

参加事業所として県が広報します！
(イベント・広報)

優良な取組事業所を表彰します！
(毎年2月予定)



今年度の強化ポイント

- ✓ 「福島議定書2021～ゼロカーボンへの挑戦～」を打ち出しました！
- ✓ 主な取組事例にSDGsの目標を紐付けました！
- ✓ 事業所等の独自の効果的なチャレンジを募集しています！
- ✓ コロナ禍であっても実践可能な温暖化対策を紹介します！
- ✓ 長年にわたり参加いただいた事業所への表彰枠を設けます！



みんなでエコチャレンジ

応募期間 令和3年7月1日（木）～9月30日（木）

『福島エコ道』実践で、まずは**家庭から出るCO₂を1%削減**しましょう。

「みんなでエコチャレンジ」参加のメリット

省エネ活動の成果が分かります！
(省エネ活動を森林単位に換算)

抽選で商品が当たります！

応募された方の中から抽選で
福島県オリジナル米
「天のつぶ」2kg
または、LED電球を
プレゼント！



福島エコ道

- 1 早寝・早起き・家族団らん(同じ部屋で照明を共有)を心がけ、使わない部屋の照明はこまめに消す。
- 2 食器を洗うときは温度設定を低めにし、夏場はお湯の使用を控える。
- 3 トイレの便座は、使用しないときはフタを開める。
- 4 冷蔵庫を開けている時間を短くし、物を詰め込み過ぎない。
- 5 水道やシャワーはこまめに止める。
- 6 室温は夏は28℃、冬は20℃を目安にし、冷暖房は必要な時だけつける。
- 7 間隔を開けずに入浴する。
- 8 車を運転するときは、エコドライブを実践する。(ふんわりアクセル「レスター」・加減速の少ない運転、早めのアクセルオフ、アイドリングストップなど)
- 9 ①物を大切に使いゴミを減らす(リデュース)、②繰り返し使う(リユース)、③資源として再利用する(リサイクル)といった3R(スリーアール)を心がける。
- 10 お買い物をするときは、環境のことを考えて商品を選ぶ。
(地元産の食材(輸送エネルギーが少ない)、エコマーク等がついた商品など)

(出典:家庭の省エネ徹底ガイド 他)



今年度の強化ポイント

- ✓ 福島県環境アプリから参加可能になりました！
- ✓ より参加しやすく効果のある取組になるよう、「福島エコ道」を見直しました！





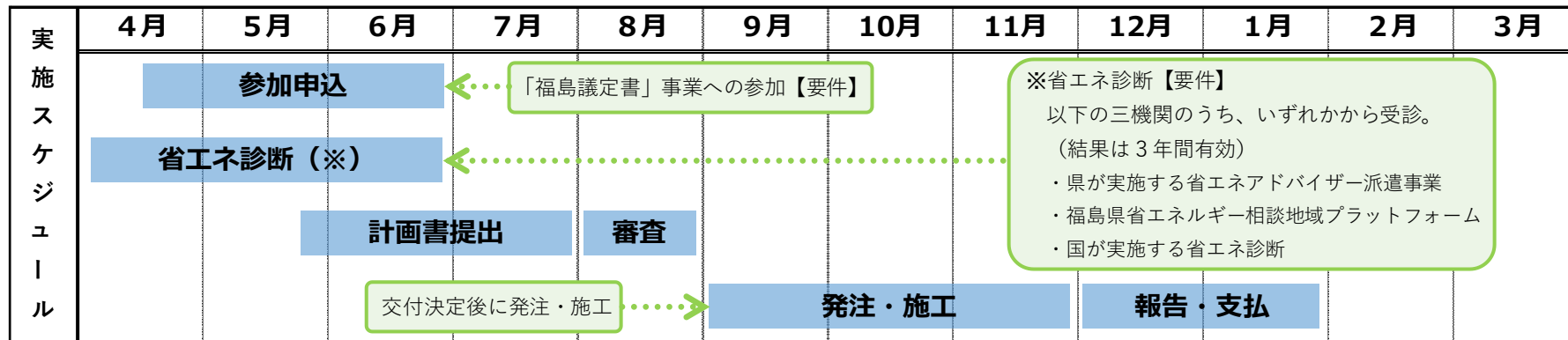
事業者向け省エネ対策推進事業

県内の中小企業等を対象に省エネ設備の改修等に係る費用の一部を助成します。

申込期限 令和3年7月30日（金）

- ◆補助対象設備
高効率照明（LED照明）、高効率空調、BEMS（ビル・エネルギー・マネジメントシステム）、電気冷蔵庫・電気冷凍庫
- ◆補助率
1 / 3 以内

- ◆補助額
上限額：80万（BEMS併設は100万円）
※補助率・補助額は一定の要件での優遇制度あり
- ◆要件
 - ・「福島議定書」事業への参加
 - ・「みんなでエコチャレンジ」事業への協力
 - ・省エネアドバイザーの診断の受診 など



★ 補助の対象枠を拡大し、省エネ診断結果を3年間有効としました！

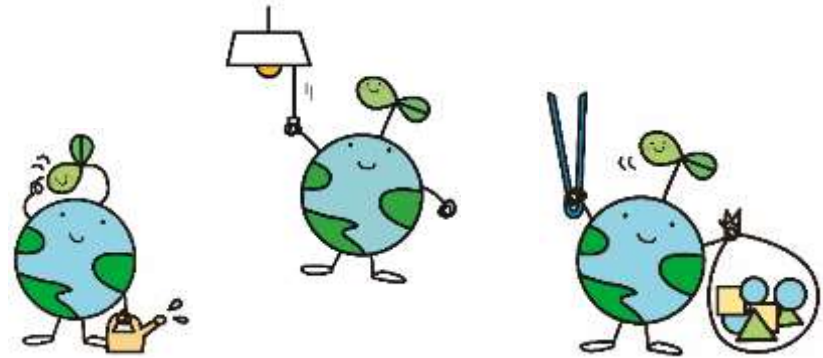


未来を創る子どもたちの省エネ意識向上事業

環境への負荷を低減するライフスタイルへの転換を促進するため、子どもたちに環境保全に関する意識啓発活動を行うとともに、児童・生徒を通して家庭や地域における省資源・省エネルギーの意識醸成を図ります。

エコ七夕事業

- ◆対象：幼稚園、保育園、子ども園向け
- ◆内容：環境啓発を目的とした紙芝居の読み聞かせ、エコについての思いを記入した短冊の飾り付け



ふくしまエコライフ 絵はがきコンテスト事業

- ◆対象：小学生～高校生向け
- ◆内容：地球にやさしい生活をテーマにした絵はがきの募集、優秀な作品の表彰

環境活動スタート事業

- ◆対象：小学生～高校生向け
- ◆内容：専門家等の派遣、地球温暖化による環境変化等についての講演



令和3年度新規事業 **NEW**

環境イベントの開催

地球温暖化対策を県民総ぐるみで推進する機運を醸成するため、一般県民向けの環境イベントを開催します（11月予定）。

- ✓ フース出展等への御協力をお願いします！
- ✓ 楽しいイベントとなるアイデアを募集します！



開催イメージ

ポータルサイトの構築

本県の温暖化対策に関する取組や補助制度、優良事例などをまとめた統一的なポータルサイトを構築します（年度内公開予定）。





令和3年度新規事業 **NEW**

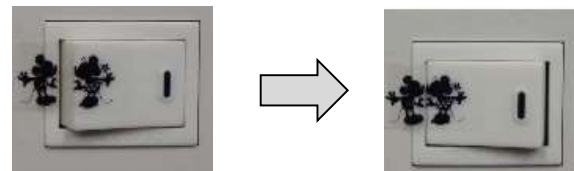
ナッジ活用による温暖化対策促進事業

小さなきっかけで行動変容を促すナッジ理論を活用した省エネ・省資源モデルを構築します。

「ナッジ」とは…

nudge [直訳：ひじで軽く突く]

さりげなく働きかけ、その人物が自分の意思で行動するよう導くもの



(例：節電を意識づけるシール)

地球にやさしいECOライフモデル事業

家庭での省エネ製品への買換や省エネ活動などの効果を検証し、ECOなライフスタイルへの転換を図ります。



- モニター世帯の選定
- 省エネ家電への更新



- モニタリング調査
(省エネ家電の利用、省エネ活動の実践)



- データ収集 (電気使用量など)
- 省エネ効果の検証



福島県環境アプリ **NEW**

ごみ減量化、省エネルギー対策に向けた取組として、スマートフォン用のアプリを開発し、令和3年4月から本格運用を開始しました。

アプリの4つの特徴

1

**トップ画面が
ごみ収集カレンダー！**

新生活を始めた人に
オススメ

お住まいの地域の
カレンダーを表示。
収集日の通知機能も
あるよ。
ごみ分別辞典では分
別方法がわかるよ。

福島県ごみ減量化・リサイクル推進
マスコットキャラクター「リーフィングル」



2

**毎日のエコ活動で
ポイント獲得！**

食べ残しゼロ、こまめにスイッチオフ
など身近な取り組みでポイントを得
てきます。

投稿すると
10ptもらえる！



3

**県産品等の抽選に
応募できる！**

貯まったポイントで、福島県産品やエコ
グッズなどが当たる抽選に応募でき
ます。

当たり・はずれが
すぐにわかる！



4

**投稿・エコ情報を
参考にできる！**

みんなの投稿やエコ情報を参考に、さら
にエコ活動に取り組みましょう。

わたしも真似して
取り組んで
みようかな！



福島県



まずはダウンロード！

福島県環境アプリ



App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう





食品ロス削減推進事業

食品ロスを減らすため、「もったいない！食べ残しゼロ推進運動」を実施し、普及啓発活動を展開します。

合い言葉「**すべてに感謝！食べ残しゼロ**」

福島県「食べ残しゼロ協力店・事業所」を募集しています！

主な認定要件

※認定の対象は、福島県内で営業する飲食店、宿泊施設、食料品小売店等です。

飲食店・宿泊施設

- 食べ残しゼロのための呼びかけの実践
- 食材の仕入れまたは使い切りの工夫
- 来客者の希望に応じた量の調整
- ハーフサイズ等小盛りメニューの設定
- 持ち帰り希望者への対応
- その他の食品ロス削減につながる取組

食料品小売店等

- 食材の仕入れまたは使い切りの工夫
- 閉店間際等の値引き販売
- ばら売り、量り売り、少量パックによる販売
- 賞味期限・消費期限が近い商品の値引き販売
- 賞味期限・消費期限に関する啓発
- その他の食品ロス削減につながる取組

上記取組を2つ以上実践している飲食店・宿泊施設・食料品小売店等を店舗ごとに「食べ残しゼロ協力店」として認定します。

メリット

- ★ 認定証(木製)、認定ステッカー、啓発ポスター等の提供
- ★ 県ホームページで取組などの情報をPR
- ★ お客様へのイメージアップ
- ★ 持ち帰り容器の配布

認定証(木製)



認定ステッカー



「リーフィングル」
(福島県ごみ減量化・リサイクル推進
マスコットキャラクター)



主な事業者向け温暖化対策支援事業

補助

○ 省エネルギー住宅改修補助事業 [建築指導課]

- ・ 住宅の省エネルギー化を促進するため、県内の既存戸建住宅の断熱改修を支援

○ 再生可能エネルギー地産地消支援事業

(地域分散型電源導入支援) [エネルギー課]

- ・ 民間事業者等が行う自家消費型の再生可能エネルギー設備(太陽光発電、蓄電池など)の導入を支援

○ 水素エネルギー普及拡大事業 [エネルギー課]

- ・ 「水素社会実現のモデル構築」に向けて、水素ステーションの導入、燃料電池自動車の導入等を促進



融資

○ 環境創造資金融資事業 [環境共生課]

- ・ 環境保全対策に取り組む中小企業者等を支援するため、必要な資金を融資

○ ふくしま産業育成資金(成長産業枠) [経営金融課]

- ・ 環境産業・再生可能エネルギー関連産業など、今後の発展が見込まれる産業を育成・支援するため、県内金融機関を通じて融資





国の事業者向け温暖化対策支援事業の例

「脱炭素×復興まちづくり」推進事業

福島での「脱炭素社会」の実現と福島の「復興まちづくり」の両方の着実な実現を支援します。

【事業内容】

- ①「脱炭素×復興まちづくり」に資するFS事業
- ②「脱炭素×復興まちづくり」に資する計画策定、導入等補助

◆事業形態

- ①委託事業
- ②計画策定（2/3 上限1,000万円）、導入等補助（1/2、2/3、3/4）

◆委託先・補助対象

民間事業者、団体、大学、地方公共団体

◆実施期間

令和3年度～令和7年度

工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業

工場・事業場の設備更新、電化・燃料転換、運用改善による脱炭素化に向けた取組を支援します。

【事業内容】

- ①脱炭素化促進計画の策定支援
- ②設備更新に関する補助
- ③CO2排出量の算定・取引、事例分析

◆事業形態

- ①～② 間接補助（①補助率：1/2、②補助率1/3）
- ③ 委託事業

◆委託先 民間事業者、団体

◆実施期間 令和3年度～令和7年度

建築物等の脱炭素化・レジリエンス強化促進事業

業務用施設のZEB化・省CO2化に資する高効率設備等の導入を支援します。

【事業内容】

- ①レジリエンス強化型ZEB実証事業
- ②ZEB実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業
- ③既存建築物における省CO2改修支援事業 など

◆事業形態

- 間接補助（①補助率：1/2、3/5、2/3）
（②補助率：1/3、1/2、3/5）
（③補助率：1/3、1/2）

◆委託先 民間事業者、団体、地方公共団体一般

◆実施期間 平成31年度～令和5年度